

スタッフの安心が顧客の安全に。美容業界の安全意識の向上も期待。

MARSHFLAG

4月にはマスク着用や消毒の徹底はもちろん、店内を改装し、換気扇や大開口窓の複数設置、個室の確保、セット面の間隔を広げました。最近では長期間除菌効果のある抗菌コートを店内全体に施工。これらの取組みを通じて、まずはスタッフの安全確保を図ることで、お客さまの安心・安全につながると考えています。また先駆けて対策に取り組むことで、美容業界の安全意識の水準が高まることにつながることを期待しています。



統括マネージャー 西上さん

おいしいパンを届け続け、食卓を笑顔で彩りたい。

Le pain de Taka okayama

レジのシールド設置やスタッフの衛生手袋の着用はもちろん、店内を大幅に改装し、ショーケースを用いた対面式販売に変更しました。動線を分離し、お客さまと同時に従業員の安全も守ることができるようになりました。冷蔵ショーケースの設置は感染防止対策でもありますが、バゲットサンドなど新たな商品にもつながっています。また、対面式販売にしたことでスタッフがお客さまとお話する機会も増え、心の距離は逆に縮まったように思います。



代表取締役 常藤貴久さん



パン店や美容院、企業など 街の感染防止対策をご紹介します。

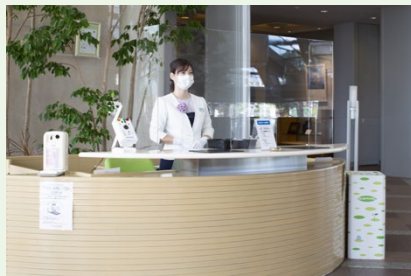
街の店舗や施設、企業などでも、来訪者や従業員の感染を防ぐために、さまざまな感染防止対策を講じています。



マスクを着用していても、笑顔で心の伝わるおもてなしを。

株式会社ベネッセコーポレーション

受付ではお客さまに、手指消毒とサーモグラフィーでの検温、マスク着用をお願いし、マスクをお持ちでない方のために用意もしています。また来客者用バッジには直接触れず、トレーを介してお渡し、返却されたバッジはひとつひとつ消毒しています。マスクを着用した状態でお客さまをお迎えすることになりますので、おもてなしの気持ちや笑顔を目元の表情で伝えられるように意識し、トーンを上げた明るい声でお話するように心がけています。



受付担当スタッフ 赤沢さん

文化の火を消さないことが、私たち美術館の使命です。

岡山県立美術館

手指消毒器の設置や体温チェック、観覧動線の一方通行化、入館者名簿の作成などさまざまな感染予防対策を講じています。県内の公共施設としてはいち早く、「もしサポ岡山」に登録しました。4月から延期となっていた「高畑勲展」は、日時予約システムを導入し、開催することができました。「新しい生活様式」が求められる中であっても、美術館にぜひ足をお運びいただき、癒やしや安らぎのひとつをお過ごしください。



総務課 宮野重由紀さん

岡山県 もっと! どホンマのどこ どねえなん? Motto! honma no toko done-nan? 岡山県民の「どねえなん?」にお答えします!

ちょっと辛口で好奇心旺盛な女の子「どねえなんちゃん」が、岡山県の魅力や取り組みについてツッコみます!

今月のテーマ

新しい生活様式

日常生活で注意すべきポイントや 店や企業の取り組みなど、「新しい生活様式」をご紹介します。

うつらない、うつさないために「新しい生活様式」を実践しよう!

新型コロナウイルスへの対応は、長丁場になるとわれています。これからは、日常生活と感染拡大防止対策を両立していかなければなりません。感染拡大を防止するため、家庭でも、街でも、企業でも、「新しい生活様式」を取り入れていきましょう。

家庭での対策

- 帰宅時: 家に帰ったら、まずは手や顔を洗おう
買い物: 1人または少人数で、空いた時間帯に行こう
食事: 大皿は避けて、料理は個々に盛り付けよう
レジャーなど: 公園は空いた時間、場所を選ぼう



「COCOA」...https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
「もしサポ岡山」...https://www.pref.okayama.jp/page/675221.html



検診や持病の治療、予防接種などの健康管理について

受診控えは、健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。医療機関に相談しながら、健康や持病を管理していくことが新型コロナウイルス対策に大変重要です。